

# 黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長：ジェニファー E. ジョーンズ  
 第 2550 地区ガバナー：佐貫直通  
 事務所：〒321-0945 宇都宮市宿郷5-21-15  
 ベルヴィ宇都宮内  
 TEL: 028-651-2550  
 FAX: 028-651-2551  
 E-mail: [m2550@agate.plala.or.jp](mailto:m2550@agate.plala.or.jp)



会長：植竹一裕 幹事：大島三千三  
 事務局：(有)大島商店 大島三千三  
 代表取締役 大島三千三  
 〒329-3155 那須塩原市笹沼262  
 TEL: 0287-65-0863・FAX: 0287-65-3381  
 E-mail: [3003@mvp.biglobe.ne.jp](mailto:3003@mvp.biglobe.ne.jp)  
 例会：国民の祝日を含まない週の水曜日  
 12:30 - 13:30  
 割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第2966回 植竹年度第2回例会会報 2022-7-13 司会田中徹君

## 会長挨拶 稲垣政一副会長(代読)



会長のミニの稲垣です。新年度方針代読させていただきます。

本年度方針をお話しさせていただきます。

2022-23年度ジェニファー・ジョーンズRI会長は「イマジン ロータリー」を会長テーマとしております。ジョーンズ氏は、大きな夢を抱き、行動を起こすことをロータリアンに求めています。それを実践するためのキーワードとしてDEIを理解する必要があります。

D: Diversity(多様性)

E: Equal(公平性)

I: Inclusion(包含)

「イマジン ロータリー」とは、将来にわたり有意義なリーダーシップ・ネットワークづくり、新たな奉仕活動を実現する事を目標にした時に、常にクラブ内や地域社会とのつながりをイメージしながら進める事、それが「イマジン」です。

つまり、具体的にそれぞれの地域での状況を把握してその地域にあった具体的な行動を推奨しているのです。それぞれの目標に向かう中でDEIつまり多様性に富み公平性を保ち、出来るだけ多くのクラブメンバーが活動に参加して地域社会への地道な奉仕を行う事が重要であると説いています。

第2550地区佐貫直通ガバナーは活動を知り、

歩み(活動)に参加し、ロータリーを通して社会を支えていく強い思いが必要とされています。具体的方針は以下の通りとなります。

### 1. Rotaryの活動を知る

- ① RI会長方針「Imagine Rotary」を理解する。
- ② ロータリーの歴史や自分達のクラブの歴史を知る
- ③ ロータリーがどのような活動を展開しているか調べる

### 2. ロータリーの歩み(活動)に参加する

- ① ロータリー活動で出来るところから参加する
- ② 友情あるロータリアンになる。
- ③ IT化・DX化への取り組み

DXとはデジタルトランスフォーメーション

(Digital Transformation)の略で日本語的には「デジタルへの変換」「デジタル革新」という意味になります。

何故略語がDXかと言いますと英語圏では(Trans)を(X)と省略する文化なのだそうです。

### 3. ロータリーで「汗を流し」皆で社会を支え合う

- ① 自分のできる活動・奉仕に参加する
- ② 自分でなければできない活動・行動を見つけて参加する

第一グループ小西久美子ガバナー補佐は掲げられた地区目標をそれぞれの分野でしっかりと目標に向かって取り組む姿勢を強調されています。

これを踏まえて黒磯クラブの会長方針としてクラブメンバー・地域社会への奉仕をベースとして

1. 会員増強純増3名 特に那須町地域・女性会員の入会に努力する
  2. 財団寄附 \$150+ポリオ\$30=\$180
  3. 米山奨学会支援 ¥19,000/1名
  4. My Rotary 登録推進・IT・DX化の推進
  5. Rotary 広報活動の推進
  6. 今できる奉仕活動の再検索
  7. クラブ内の親睦を発展させる
- を目標として、更なるクラブの発展を目指して参り

出席報告 黒澤洋一委員長 (出席規定の免除会員数8名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU数	修正出席率
本日 7月13日	35(8)	30(2)	5(2)	84.8%	—	—
前回 7月6日	35(8)	32(2)	3(2)	97%	1	100

ます。難しい話をするつもりはありません。何をやるにせよ、まずは黒磯クラブの足元を固めたいのです。RI会長の提唱する「DEI」はそれぞれのクラブ内・地域社会への奉仕を地道に行う事と説いております。

その中で我々黒磯クラブが認識を新たにすることは、那須ロータリークラブが解散となり、現在黒磯クラブの活動地域是那須町を含む定款である事です。那須町のメンバーの発掘にご協力お願いいたします。同様に外来卓話で9月7日のクラブ協議会の時に那須町町長に卓話をお願いしております。今までよりも活動地域が広がったことを認識して下さい。

荒牧年度・大島年度・吉光寺年度は、コロナ対策に追われ運営が大変厳しい状態でした。そろそろ一歩前に踏み出す時が来た様に思います。色々な事に手を出すのではなく以前の生活に戻るためのリハビリの1年にしましょう。その為には感染予防対策を整えた上で、まずはクラブ内の親睦の場を増やしたいと思います。具体的には、観月会・クリスマス家族会・新年会・観桜会・最終例会と恒例の夜間例会の他に夜間例会を開催致します。目標に掲げた「今できる奉仕活動の再検索」は、その親睦の場から新しい発想が生まれることを期待します。

会計に目を転じると、6月末時点での会員数は33名で浜木会員・金澤会員が本日付けで入会され35名の会員です。運営するには収入と支出のバランスが非常に厳しい状態です。過去3年間の活動を自粛したために繰越金に余裕はありますが、それに甘えて利用することは、可能な限り控えなければなりません。多少の自己負担が増える事もあろうかと思いますがご協力をお願いいたします。

スケジュール的な部分になりますが、ガバナー公式訪問は8月10日となっております。本来であれば、その週の例会は開催されないのが通常ですが、私の仕事上どうしても9月・10月が繁忙期となり、例会に参加が難しい事もありまして、少しでも多くの例会に参加できるように8月の例会開催を4回にさせていただいております。是非ともご了解をお願いいたします。

また、ガバナー公式訪問2週間前の7月27日の例会に小西ガバナー補佐をお呼びしております。当日クラブ奉仕各委員会の新年度計画発表の時ですので例会前にお呼びし打ち合わせをさせて頂き、例会の時は通常例会とする事をお願いしているところです。

いずれにしても今の状況に合ったクラブライフにする為には、脈々と続いている黒磯クラブの過去を理解した上で現代風にアレンジする必要があります。すなわち「温故知新」です。今までの伝統を忘れて大きな改革は出来ません。その為にも新たな夜間例会を語らいの場所とし、その中から新たな奉仕活動が生まれてくる事を期待します。

最後に、8月交換留学生マイケル・ハイデン君が来日します。今回はホストファミリーとして石山さんと村山さんが協力して下さいます。彼にも黒磯での留学生活を楽しんでもらえたらと思いますので例会への参加はもちろん様々なイベントにお連れしたいと思っております。その節はご協力のほどよろしくお願い致します。

新年度になりました。走りながら行動していきたいと思っております。一人では何も出来ません。皆様のご指導・ご鞭撻をお願いしまして新年度方針とさせていただきます。よろしくお願い致します。

## 🌟 幹事報告 安藤譲治副幹事



### 理事役員会の報告

7月6日例会終了後、第3回理事役員会を開催いたしました。

1. 8月のプログラムについて  
承認されました。また、ガバナー公式訪問については、後日ガバナー補佐と調整します。
2. 国際ロータリー第2550地区2022-23年度職業奉仕研修セミナー登録料について(参加対象者・会長・幹事・職業奉仕委員長)  
3名参加で登録料15,000円を支出することで承認。
3. 日本赤十字社栃木県支部と栃木いのちの電話の寄付金の件  
寄附金として各10,000円を寄付することで承認。
4. 新入会員、配属委員会の件 浜木大治さん・金澤弘子さん  
浜木大治さん・金澤弘子さん2名とも親睦委員会・出席委員会に配属する ことで承認。また、泉道夫会員を国際奉仕委員会に所属することも承認されました。
5. 7月27日の例会に第1グループ小西ガバナー補佐訪問の件  
例会前、11時に会長・幹事・副会長・会長エレクト4名で打合せする。  
例会では、ご挨拶頂く。

新年度になりました。走りながら行動していきたいと思っております。一人では何も出来ません。皆様のご指導・ご鞭撻をお願いしまして新年度方針



とさせていただきます。  
よろしくお願ひいたします。

## 委員会報告 藤崎善隆副会長

### ○ 高木 茂会計

口座引き落としのご案内

1. 前期分会費90,000円 全員
2. 6月8日役員委員長引き継ぎ会費4,000円 出席者
3. 旅行会費7月～9月分9,000円 旅行会会員

以上、7月20日に引き落としさせていただきますのでよろしくお願ひいたします。

### 😊 ニコニコボックス 檜山達郎会員

- 檜山達郎会員 荒牧前会長一年間御苦労様でした。

## 本年度の計画 会場監督(SAA) 田中 徹委員長



担当するメンバーは、副SAAに吉光寺政雄会員、永山三芳会員、鈴木隆子会員、瀧田雅仁会員と私、田中の5名となりました。

まず、本年度の計画として3つの項目を上げました。

ロータリーの第一歩は例会への出席とされております。

毎例会に出席することで何かを持ち帰って頂けるよう和やかな例会としたい。

1. 例会次第を幹事と綿密に打合せを行う。
2. 会長・幹事はもとより各委員会との連携を図る。
3. 外来卓話に関しては前もって卓話者情報を会員に知らせる。

以上でございますがロータリーの第一歩は例会への出席とされております。

意味のある例会を作るのはSAAではなく会員の皆様であることをご理解下さい。

## 本年度の計画 ロータリー財団 村山 茂委員長



本年度ロータリー財団委員会を務めることになりました村山 茂でございます。

副委員長に藤崎善隆さん、委員に井出 法さんの3名で進めてまいります。

本年度の計画は、

1. 年次基金寄付の達成 \$ 150 + ポリオプラス \$ 30 = \$ 180/人
2. ベネファクター(恒久基金)の達成 \$ 1000以上1名
3. 地区補助金の活用  
従来、この活用による寄付活動は、那須塩原市にのみ行っていましたが、会長の指示に基づき「黒磯クラブの活動範囲の拡大に鑑み」那須町もその対象といたします。
4. その他必要な活動  
ロータリー財団は、ロータリー活動の経済的裏付けを担う組織です。

ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成するために、皆様のご絶大なご協力を心からお願いしまして、ロータリー財団委員会の計画説明といたします。

## 本年度の計画 米山記念奨学会 鈴木隆子委員長



今年度米山記念奨学会を担当させていただきます

す鈴木隆子です。

副委員長に黒澤洋一さん、委員に高木慶一さんと3人で運営して参ります。

計画としましては、会長の計画方針に基づきましてクラブ寄付目標として会員一人当たり19,000円を目ざします。

また、米山功労者・準米山功労者の増員を目指します。

今年も昨年同様、米山奨学生の受け入れはありませんが、米山月間を利用して奨学生受け入れの事業内容やその成果について、会員の理解を深めて頂けるよう努力して参ります。

私自身もこれを機会に、黒沢さんと高木さんにご指導いただいて勉強いたしたいと思います。

一年間どうぞ宜しくお願いいたします。

### 本年度の計画 社会奉仕委員会 鳥居輝一委員長



植竹一裕年度の社会奉仕委員会の本年度計画をお話いたします。

まず、構成員は副委員長に田中徹君、委員には佐藤博君と泉道夫君それと私、鳥居輝一が委員委員で合わせて4名で務めます。

本年度の計画といたしまして、会長の方針に沿って、社会奉仕の理念に基づき、支援事業内容を検討し意義ある奉仕活動を通して、地域社会に貢献できるよう取り組みます。

そして、例年通り、参加事業、支援活動、継続事業の3項目で本年も計画を立てました。

#### 1. 参加事業

新型コロナウイルス感染が急拡大状況ですので国や県、那須塩原市等からの安全宣言が発令次第、諸々の事業(例えば那須塩原市主催の行事)に参加したいと思います。

#### 2. 支援活動

各種ボランティア団体(那須山岳救助隊、那須保護区保護司会、ボーイスカウト・ガールスカウト、子ども食堂)への支援を行います。

#### 3. 継続事行

例年通り那珂川水質調査の実施を行います。本年は三斗小屋温泉に一泊三日に渡り水採取を行います。実施予定日は令和5年(2023

年)5月20日(土)第3土曜日に計画を立てましたので会員の皆様の参加をお待ちしております。

以上が社会奉仕委員会の植竹年度計画となります。

### 本年度の計画 国際奉仕 澤田吉夫委員長



国際奉仕委員会

委員長 澤田 吉夫

副委員長 瀬尾 紀夫

委員 戸野 俊介

委員 泉 道夫

1. 前年度より引き続いている、コロナ禍の感染状況を見ながら、奉仕活動をする。
2. 久しぶりに交換学生が見えるので、できる範囲で協力する。
3. ウクライナ紛争の早期解決と、関係機関などへの援助等。
4. 国際大会などの参加呼びかけ。

### 本年度の計画 青少年奉仕委員会 井出 法委員長



<井出 法青少年奉仕委員長の年度計画発表がありました。>

### 本年度の計画 職業奉仕 吉光寺政雄委員長



職業奉仕委員長の吉光寺でございます。

本年度職業奉仕委員会は、副委員長に和気さん、委員に永山さん、私の3名で活動して参ります。

計画としましては、3つございます。

1. 新入会員へ「四つのテスト」を配布します  
先週の例会で、新入会員の金澤様、浜木様に植竹会長から四つのテストをお渡ししました。今後新入会員の入会の際は、四つのテストを配布します。
2. 会員手帳を配布します  
高木茂会員に会員手帳の校正を依頼しています。今月中には皆様のレターボックスに配布させていただきます。
3. 職業奉仕月間に企業見学を実施致します。  
植竹会長の方針として、会員企業を見学させて頂き、相互理解を図りたいとご指示頂いております。皆様に職場訪問を依頼させていただきますので、その際はどうぞ宜しくお願い致します。「我が社を見てほしい」という方は是非吉光寺までご連絡頂ければと思います。

7月6日欠席者（敬称略）  
秋間忍 植竹一裕 平山博 大島三千三  
戸野俊介

前回6月29日分メイクアップ（敬称略）  
戸野俊介

次回例会 令和4年7月27日 担当 クラブ奉仕各委員会（新年度方針）

近隣クラブ例会日

○火曜日 西那須野/いとう屋 0287-36-0028  
○木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館 0287-23-4165

近隣クラブ例会日

○木曜日 大田原/ホテル花月 0287-54-1105  
○金曜日 黒羽/ホテル花月 0287-54-1105